

令和5(2023)年度実施就職先による看護学部卒業生に対する評価アンケート調査報告

2023.12.6

【調査目的】

看護学部を卒業した卒業生に対する評価について就職先にアンケート調査を実施し、今後の就職指導および教育改善の参考にすることを目的とする。

【調査方法】

1. 期間：令和5(2023)年10月1日～10月20日
2. 対象：令和3(2021)年度に看護学部を卒業した卒業生が勤務する病院等の上司
3. 方法：郵送による調査票の配付、Google Formによる回答

【調査回答】

1. 配付：卒業生の教育にあたる上司68名（聖マリアンナ医科大学病院等36名、その他の病院32名）
2. 回答数：38（10月31日現在）
3. 回収率：56%

【調査結果】

1. 機関の種別

①病院(20床以上)一般病院	②病院(20床以上)特定機能病院	③病院(20床以上)地域医療支援病院	④病院(20床以上)その他の病院
16	20	1	1
⑤診療所 有床診療所(1～19床)	⑥診療所 無床診療所(0床)	⑦その他	
0	0	0	

2. 勤務態度について

非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答
13	21	4	0	0

3. 業務遂行上の知識・技能について

非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答
4	26	7	1	0

4. 人柄や基礎的能力について

	非常に良い	良い	あまり良くない	良くない	無回答
(1) 物事に進んで取り組む力 (主体性)	4	25	6	3	0
(2) 他人に働きかけ巻き込む力 (働きかけ力)	4	15	16	3	0
(3) 目的を設定し確実に実行する力 (実行力)	3	18	15	2	0
(4) 現状を分析し目的や課題を明らかにする力 (課題発見力)	0	20	15	3	0
(5) 課題の解決に向けたプロセスを明らかに準備する力 (計画力)	0	16	18	4	0
(6) 新しい価値を生み出す力 (創造力)	0	15	18	5	0
(7) 自分の意見をわかりやすく伝える力 (発信力)	3	22	8	5	0
(8) 他人の意見を丁寧に聴く力 (傾聴力)	10	21	7	0	0
(9) 意見の違いや立場の違いを理解する力 (柔軟性)	6	24	8	0	0
(10) 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 (状況把握力)	5	24	9	0	0
(11) 社会のルールや人との約束を守る力 (規律性)	4	23	9	2	0
(12) ストレスの発生源に対応する力 (ストレスコントロール力)	7	21	7	3	0
(13) 絶えず相手の立場になって考えたり行動したりする力 (倫理性)	4	23	10	1	0

5. 総合的にみて、期待に込えているか

大いに込えている	込えている	あまり込えていない	込えていない	無回答
8	22	6	2	0

6. 本学および看護学部の教育をより良くするための要望や意見

- ・とても丁寧な患者対応をしてくれています。まだ2年目ということもあり、遠慮がありますが物事に真摯に取り組む姿勢がありとても期待しています。
- ・個人差はあると思いますが、発信する力は多職種変形等を実施する際に重要になると思います。自分の考えを沢山の人の人に発信する機会を学生時代に多く経験出来ると現場で役立つのではないかと感じています。
- ・社会人基礎力を高めて欲しいです
- ・勤務態度や人柄は申し分なく、頑張っている。積極性があればもっとよいと思います。
- ・社会人基礎力を上げる育成をして欲しい。
- ・患者に対する姿勢は申し分ないですが、自信がなく、やり甲斐を見出せずもがいている。大学病院なので卒業研修がたくさんあるが、前述の影響から研修課題への取り組みが遅く提出物の期限を守れない。大学の問題ではなく、個人の問題だと思いますが、なぜ大学病院に就職したのか疑問になる。
- ・新人～3年目くらいまでの看護師の抱えやすいストレスやストレスマネジメントなどについて知る機会があると良いと感じます。
- ・対象のスタッフは昨年コロナ罹患後から集中力が低下したということで、自部署に配置されました。罹患前後の違いがわかりませんが、現状は他のスタッフより業務量や勤務の配慮が必要です。なので、貴学の卒業生の評価としてよいのかアンケート回答に悩みましたが、回答させていただきました
- ・学生さんはそれなりに皆さん頑張っていると思います。実習担当の先生の対応力に差があると感じます。現場ももっと介入できれば良いとは思いますが、先生も学生さんのために実習の場にいらっしゃるので、積極的に介入していただきたいです。
- ・アンケートはできれば郵送でお願いしたいです。
- ・評価は大変心苦しく申し訳ありませんが、指導をいたしましても期日やルールが守れず、看護次長からも指導をいただいた状況です。技術においても逸脱が多くみられます。突然退職を申し出たこともあり、面接を重ね、その後継続の意思を伝えてきましたが、すぐ撤回してきており、今年度退職の予定です。看護とは別の職種を考えているようです。入職の同期が退職や休職といった状況の中、がんばられてきたと思いますし、丁寧に対応できる点は評価したいと思います。私も今年度からの着任にて、本人との面接から、看護の楽しさや成功体験を増やせていけるように、チームで支援できるよう取り組んでいるのですが、支援が行き届かず申し訳ありません。部署自体にも課題があるかと思えます。退職までは、なにかしら成長やゆりがい感をもってもらえるように支援ができたらと思います。
- ・実習や実際の就職後のスタッフを拝見し、もう少し、自主的に物事を組み立て考える力を養って頂くと、就職してから、よりスムーズに看護業務が出来るのかなと感じます。
- ・実習時間が他の学校と比較すると短いように思います。実践をしていないからか苦労しているのが明らかです。